みらい科通信
高１　２・３月号

『Serendipity!! セレンディピティ』

１年をふりかえって

Ｇロ、発学生自ばすもちるにれ過で。
ＵコでにＴ中の、えまでた作月作、ら
Ｔ、中いもＧて会きつ。生を５かたち
。たい大徒Ｕし出づいす先」。しまこ
すまなを生Ｔ収と気にまに科すに。、
ま、き神の、吸人に」い心いでちすてす
いらで精生ずに、さい思中らたたまじま
てがガジ貫ら手てさ会とをみっ分い通い
しな動ン一わ上。え小出い員のか自思を思
とい活レ、関をた見ののし委ちし、と動と
う惑なャにも方しに界とほ行たらてい活ら
ろ戸ブチ様にえまう世人て旅分ば見しくた
わにィの同み考れよた「っ学自す夢ほいれ
終科テめ。組いくいいるあ修「もをててく
がいクたすりして広てれで、にてとせめて
年らアむま取新っはっくちはずとこさ進っ
一みな組いい、い界知てたでり。る現を会
らのうり思高らて世のせも座借たけ実文出
かてよ取とのがげの分さど講くし行を論に
学めたにた荷な広囲自長子中たまに行の分
入初っとれ負しを周ど成る集っき行旅字自
もは思こくも力界のほをき末まで旅学万な
く徒でいてり協世分う分で期をが学修ーた
早生禍ししよとの自会自謝学手と修いな新
のナ新揮時徒分　出　感　のこはな酷も

気仙沼の震災を知る

修学旅行
キックオフイベント